

公益財団法人日本アレルギー協会 令和3年度事業概要報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

本部(理事長 足立 満)

(敬称略)

実施事業	概要
<p>I. 研究助成事業</p> <p>1. 自由課題研究助成 ・小児の魚アレルギーにおける主要アレルゲンの解析</p> <p>2. 国際交流基金による助成金交付</p> <p>3. 真鍋奨学助成</p>	<p>三浦 克志(宮城県立こども病院アレルギー科) 研究期間: 令和4年1月～令和5年12月</p> <p>日本人の海外での研究発表等、外国人の日本での研究発表、講演に対して交付。1年に2回審査しているが、新型コロナウイルス感染症蔓延の影響で応募はなかった。</p> <p>令和3年11月12日(金) 書面決議による運営委員会審査開催 第11回助成応募者7名の中から下記2名の研究者に受賞決定</p> <p>①河部 剛史(東北大学大学院医学系研究科免疫学分野) 「新たな自己反応性Tリンパ球による自己免疫・炎症性疾患発症機構の解明」</p> <p>②坂上 沙央里(Harvard Medical School/大阪大学大学院医学系研究科遺伝統計学) 「リウマチ・アレルギー性疾患における人種集団横断的HLA fine-mappingと病態機序解明」</p>
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>(1) 第28回アレルギー週間 ①企画</p> <p>②後援</p> <p>③広報</p> <p>(2) 第28回アレルギー週間市民公開講座オンライン講演会 日時: 令和4年2月13日(日) 令和4年2月20日(日) 開催方法: WEB開催 参加人数: 2月13日330名 2月20日410名</p>	<p>1) 統一標語: 「アレルギーの克服に向けて」 2) アレルギー週間行事等 3) 本部・支部啓発活動</p> <p>厚生労働省、(公社)日本医師会、(一社)日本アレルギー学会</p> <p>1) 本部・支部の講演会、医療相談会等の行事紹介 2) 協会ホームページによる啓発活動行事の紹介</p> <p>主催: (公財)日本アレルギー協会 後援: 厚生労働省、東京都、(公社)日本医師会、(一社)日本アレルギー学会 令和3年2月13日(日) テーマ: 新型コロナウイルス感染症とアレルギー疾患 総合司会: 足立 満(日本アレルギー協会) 講演1: 放生 雅章(国立国際医療研究センター病院呼吸器内科) 「新型コロナウイルス感染症: 日本の現状と問題点」 講演2: 山口 正雄(帝京大学ちば総合医療センター第三内科【呼吸器】) 「アレルギー疾患と新型コロナワクチンの副反応」 講演3: 吉原 重美(獨協医科大学医学部小児科学教室) 「小児における新型コロナウイルス感染症とその対策」 講演4: 早川 智(日本大学医学部病態病理学系微生物学分野) 「妊婦における新型コロナウイルス感染症の対策」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 「Allergy Today」 発行</p> <p>(4) 患者相談協力専門医等名簿発行</p> <p>(5) 専門医等紹介事業</p>	<p>令和3年2月20日(日)</p> <p>テーマ：アレルギー疾患の最新治療</p> <p>総合司会：足立 満 (日本アレルギー協会)</p> <p>講演1：岡野 光博 (国際医療福祉大学成田病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)</p> <p>「花粉症 2022年の動向とその対策」</p> <p>講演2：片岡 葉子 (大阪はびきの医療センター皮膚科)</p> <p>「アトピー性皮膚炎の最新治療」</p> <p>講演3：大矢 幸弘 (国立成育医療研究センターアレルギーセンター)</p> <p>「食物アレルギー最近の傾向と対策」</p> <p>講演4：田中 明彦 (昭和大学病院医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門)</p> <p>「気管支喘息の最新治療～成人から高齢者まで～」</p> <p>アレルギー疾患を持つ患者およびその家族を対象としたニュースレターを患者会、個人会員、賛助会員等に年4回発行・配布</p> <p>協会正会員による患者相談協力専門医等名簿。2年に1度の発行としており令和3年10月発行</p> <p>医師および患者からの電話による近隣のアレルギー専門医の問い合わせに対して患者相談協力専門医等名簿掲載医師を紹介</p>
<p>III. 学術情報活動事業</p> <p>・「info Allergy」 発行</p>	<p>アレルギー疾患の治療に携わる専門医、一般医、コメディカル、正会員、賛助会員向けに年4回発行・配布</p>
<p>IV. 広報活動事業</p>	<p>JAAANet Station の名称でホームページでのアレルギー関連情報の提供と問い合わせに回答する</p> <p>1) トップページでのアレルギー週間講演会動画の提供</p> <p>2) アレルギー疾患関連冊子の紹介と提供</p> <p>①よくわかるアトピー性皮膚炎</p> <p>②よくわかる食物アレルギー</p> <p>③喘息日記 (ピークフロー値記入欄付)</p> <p>3) お問い合わせに答える</p> <p>①患者さんから疾患等について、大久保公裕 JAAANet 委員長から回答 (令和3年度8件)</p> <p>②テレビ局・新聞社等からの質問について、大久保公裕 JAAANet 委員長から対応 (令和3年度8件)</p> <p>③患者さんからの近隣の専門医の紹介、講演会等の案内依頼 (令和3年度30件以上、他に電話による対応55件)</p> <p>④協会会員、一般企業からの問い合わせ (令和3年度80件以上)</p>
<p>V. 受託抗原輸入代行業業</p>	<p>診断・治療目的のため会員医師の要請に基づき抗原の代行輸入</p>
<p>VI. 会議の開催</p>	<p>第1回理事会 (WEB 開催) 令和3年5月21日 (金)</p> <p>第1回評議員会 (WEB 開催) 令和3年6月11日 (金)</p> <p>第2回理事会 (WEB 開催) 令和4年2月18日 (金)</p> <p>第2回評議員会 (WEB 開催) 令和4年3月11日 (金)</p>

実 施 事 業	概 要
I. 研究助成事業 1. 学術交流研究助成 (1) 第 65 回日本新生児成育医学会学術集会 令和 3 年 5 月 7 日（金）～9 日（日） 開催方法：WEB 開催 参加人数：1,620 名 (2) 第 72 回北日本小児科学会 令和 3 年 9 月 10 日（金）～11 日（土） 会場：ロイトン札幌及び WEB 開催 （ハイブリッド開催） 参加人数：325 名	テーマ：北の大地で新生児医学・医療の未来を語ろう 会長：長 和俊（北海道大学病院周産母子センター） 会長：真部 淳（北海道大学大学院医学研究院小児科学教室）
II. 研修会事業 (1) 第 11 回北海道免疫不全症研究会（後援） 令和 3 年 6 月 5 日（土） 会場：札幌グランドホテル及び WEB 開催 （ハイブリッド開催） 参加人数：35 名 (2) 第 33 回北海道リウマチ性疾患研究会 （共催） 令和 4 年 2 月 5 日（土） 会場：札幌医科大学講義室及び WEB 開催 （ハイブリッド開催） 参加人数：30 名	一般演題：2 題 特別講演：「A20 ハプロ不全症の病態、診断、治療の現状について」 大西 秀典（岐阜大学大学院医学系研究科小児科病態学） 一般演題：4 題 特別講演：「小児期の脊椎関節炎」 秋岡 親司（京都府立医科大学医学研究科小児科学）
III. 啓発活動 第 28 回アレルギー週間 (1) 札幌地区 (2) 函館地区 (3) 旭川地区	新型コロナウイルス感染症の拡大により中止 新型コロナウイルス感染症の拡大により中止 新型コロナウイルス感染症の拡大により中止
IV. 会議の開催 支部幹事会	日時：令和 4 年 1 月（書面決議による開催）

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>1. 実地医家向け研究会</p> <p>(1) 第34回東北小児喘息アレルギー研究会 日時：令和3年7月18日（日） 開催方法：WEB 開催 参加人数：123名</p> <p>(2) 第17回ふくしま小児アレルギー・喘息 治療懇話会 日時：令和3年9月4日（土） 会場：郡山商工会議所及び WEB 開催 参加人数：29名</p>	<p>テーマ「東北大震災から10年～東北の震災時のアレルギー体制はかわったか～」</p> <p>【特別講演1】 座長：本間 信夫（米沢市立病院小児科） 演者：安部 正敏（札幌皮膚科クリニック） 「やっぱり皮膚科は外用薬！～残念なスキンケアにはコレクチュム軟膏？～」</p> <p>【一般演題】 座長：北沢 博（東北医科薬科大学小児科） 演者：松田 裕美子（ふくもりたこどもクリニック・アレルギー科） 「当クリニックにおけるアレルギー診療のPAEの役割」 演者：阿 聖（東北医科薬科大学小児科） 「宮城県保育施設のアレルギー疾患対応調査（第2報）：保育施設職員の食物アレルギー対応に関する情報収集の現状」 演者：高橋 育子（山形大学大学院医学系研究科） 「乳児のスキンケア指導をおこなう看護職の認識と指導の実態」</p> <p>【指定講演】 座長：村里 智子（盛岡医療センター） 演者：金子 恵美（国立病院機構福岡病院） 「熊本地震の災害支援の経験から考えたPAEができる災害支援」</p> <p>【座談会（PAE企画）】 座長：佐々木 美香（盛岡医療センター） 金子 恵美（国立病院機構福岡病院） コメンテーター：伊藤 浩明（あいち小児保健医療総合センター） 演者：緑川 琴江（いわき市アレルギーっ子交流会もぐのび） 「食物アレルギーをもつ子と保護者の被災と課題～東日本大震災及び令和元年東日本水害被災から見えたもの～」 演者：山内 美枝（いわてアレルギーの会） 「アレルギー患者支援から見えた課題と災害への備え」 演者：澤口 真規子（岩手県栄養士会） 「栄養士会が果たす被災者支援～やれなかったこと、やるべきこと」</p> <p>【特別講演2】 座長：佐々木 朋子（盛岡医療センター） 演者：伊藤 浩明（あいち小児保健医療総合センター） 「災害時のアレルギー疾患の対応 平時から非常時につながる取り組みを目指して」</p> <p>【特別講演】 座長：鈴木 重雄（大原総合病院） 演者：吉田 之範（大阪はびきの医療センター小児科） 「これからの小児喘息治療－抗体製剤の使い方のコツー」</p> <p>【特別講演】 座長：太神 和廣（おおがクリニック） 演者：成田 雅美（杏林大学医学部小児科） 「アレルギー疾患の発症予防 早期介入は有効か？」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 第 55 回東北アレルギー懇話会 日時：令和 3 年 9 月 11 日（土） 開催方法：WEB 開催（TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口） 参加人数：46 名</p>	<p>【Session1】 座長：植木 重治（秋田大学大学院医学系研究科総合医療・検査診断学） 演者：宮坂 智充（東北医科薬科大学病態生理学） 「気管支喘息における Th2 細胞の分化亢進に関する μ オピオイド受容体遺伝子一塩基多型の役割」 演者：富澤 宏基（秋田大学大学院医学系研究科総合医療・検査診断学） 「鋳型気管支炎における好酸球の動態」</p> <p>【Session2】 座長：三浦 克志（宮城県立こども病院アレルギー科） 演者：相澤 洋之（東北大学病院呼吸器内科） 「宮城県内におけるアレルギー疾患医療実態調査ーアレルギー診療の均てん化にむけてー」 演者：宇根岡 慧（宮城県立こども病院アレルギー科） 「鶏卵アレルギー児における卵黄と卵白の食物経口負荷試験（OFC）での症状比較検討」 演者：山崎 絵美（東北大学病院皮膚科） 「サルコイドーシスによる結節性紅斑様皮疹の一例」</p> <p>【特別講演】 座長：杉浦 久敏（東北大学呼吸器内科学分野） 演者：一ノ瀬 正和（大崎市民病院アカデミックセンター） 「喘息治療の UP DATE」</p>
<p>II. 啓発活動事業 第 28 回アレルギー週間</p> <p>(1) 仙台市 日時：令和 4 年 2 月 5 日（土） 開催方法：WEB 開催 参加人数：34 名</p> <p>(2) 山形市 日時：令和 4 年 2 月 19 日（土）～ 開催方法：オンデマンド開催 視聴回数：489 回（令和 4 年 3 月現在）</p> <p>(3) 秋田市 日時：令和 4 年 3 月公開～1 年程度 開催方法：オンデマンド開催 配信対象：一般市民、医療関係者</p>	<p>『生活に役立つアレルギーの知識』 司会：一ノ瀬 正和（大崎市民病院アカデミックセンター） 演者：高橋 隼也（東北大学病院皮膚科） 「じんましん、アトピー性皮膚炎とその治療」 演者：鈴木 淳（東北大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「知っておきたいアレルギー性鼻炎・中耳炎の診断と治療」 演者：杉浦 久敏（東北大学病院呼吸器内科） 「喘息治療の最前線～症状フリーの管理を目指して～」 健康相談</p> <p>『聞きたい！知りたい！アレルギーの話』 演者：倉上 和也（山形大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座） 「アレルギー性鼻炎 Up-to-date」 演者：矢口 順子（山形大学皮膚科学講座） 「アトピー性皮膚炎のスキンケアと治療」 演者：本間 信夫（米沢市立病院小児科） 「食物アレルギーとの付き合い方（食事制限は最小限に）」 演者：井上 純人（山形大学内科学第一講座） 「With コロナで考えるぜんそく治療」</p> <p>『専門医が教える！アレルギーとつきあうためのコツ』 進行：畠山 結香（秋田県国民健康保険団体連合会） 演者：千葉 貴人（のりこ皮膚科） 「かゆみとつきあう」 演者：佐藤 佳澄（秋田大学高度救命救急センター） 「命に関わるアレルギー：アナフィラキシーへの対応」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 盛岡市 日時：令和4年3月5日(土) 会場：岩手教育会館2F ハイブリッド開催 参加人数：13名(参加者) 46名(Zoomによる参加者)</p>	<p>『よりよいアレルギーの治療を目指して』</p> <p>内科 聞き手：小林 仁(マリオス小林内科クリニック) 話し手：長島 広相(岩手医科大学呼吸器内科) 「咳の原因は…アレルギー？」</p> <p>耳鼻咽喉科 聞き手：佐藤 由香子(船山内科クリニック) 話し手：佐藤 護人(佐藤耳鼻咽喉科医院) 「今年の花粉予測と最新治療」</p> <p>小児科 聞き手：佐々木 美香(盛岡医療センター小児科) 話し手：佐々木 朋子(盛岡医療センター小児科) 「食物アレルギーの診断、治療、そして予防」</p> <p>皮膚科 聞き手：山内 広平(滝沢中央病院) 話し手：天野 博雄(岩手医科大学皮膚科学講座) 「アトピー性皮膚炎の基本治療と新しい治療について」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>(1) 第70回新潟アレルギー研究会（共催） 日時：令和3年6月12日（土） 会場：アートホテル新潟駅前4階 ハイブリッド開催 参加人数：68名</p> <p>(2) 第16回群馬軌道疾患研究会（後援） 日時：令和3年11月18日（木） 開催方法：オンライン開催 参加人数：41名</p> <p>(3) 第4回栃木県北アレルギー疾患研究会（共催） 日時：令和4年1月26日（水） 開催方法：オンライン開催 参加人数：50名</p> <p>(4) 第7回栃木アレルギー連携フォーラム（共催） 日時：令和4年3月28日（月） 会場：ホテル東日本宇都宮及び オンライン配信 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：52名</p>	<p>「成人喘息と気道炎症 ロイコトリエン研究」 篠川 真由美（五泉中央病院）</p> <p>「咳喘息、感染後咳嗽、胃食道逆流による咳嗽 新潟からの発信」 藤森 勝也（あがの市民病院）</p> <p>「小児喘息の治療薬と重症度の変遷について」 五十嵐 隆夫（いからし小児科アレルギークリニック）</p> <p>「喘息治療・管理ガイドラインの普及に伴って小児喘息治療はどのように変わったか」 松野 正知（新潟県立吉田病院）</p> <p>「食物アレルギー」 高見 暁（済生会新潟病院）</p> <p>「鼻アレルギー」 川崎 克（空港前クリニック）</p> <p>教育講座</p> <p>座長：久田 剛志（群馬大学大学院保健学研究科） 演者：鶴巻 寛朗（群馬大学医学部附属病院呼吸器・アレルギー内科）</p> <p>「難治性気管支喘息外来でみる上気道アレルギー疾患」 演者：多田 紘恵（群馬大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）</p> <p>「上気道血管性浮腫の診断と治療」</p> <p>特別講演</p> <p>座長：滝沢 琢己（群馬大学大学院医学系研究科小児科学） 演者：大嶋 勇成（福井大学学術研究院医学系部門医学領域小児科学）</p> <p>「小児気管支喘息の長期予後を見据えた治療戦略：地域連携の在り方」</p> <p>座長：岡野 光博（国際医療福祉大学医学部耳鼻咽喉科） 演者Ⅰ：金子 達（金子耳鼻咽喉科クリニック）</p> <p>「開業医におけるアレルギー性鼻炎治療」 演者Ⅱ：高村 悦子（元東京女子医科大学医学部眼科）</p> <p>「花粉症シーズンの点眼薬の正しい使い方」</p> <p>Session1：「アトピー性皮膚炎症例発表」 座長：井川 健（獨協医科大学皮膚科） 演者：野老 翔雲（獨協医科大学皮膚科）</p> <p>「成人喘息症例発表」 座長：清水 泰生（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科） 演者：中村 祐介（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科）</p> <p>「鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎症例発表」 座長：春名 眞一（獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科） 演者：中山 次久（獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）</p> <p>「小児アレルギー症例発表」 座長：吉原 重美（獨協医科大学小児科） 演者：吉原 伸弥（獨協医科大学小児科）</p> <p>Session2：「2型免疫疾患をIL4、IL13を中心に考える」 座長：吉原 重美（獨協医科大学小児科） 演者：茂呂 和世（大阪大学感染症・免疫学講座 生体防御学）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>II. 啓発活動事業 第 28 回アレルギー週間 (1) 茨城県 日時：令和 3 年 11 月 25 日（木）～ 令和 4 年 2 月 23 日（水） 会場：桐の葉モール 2 階 講堂 1, 2 オンデマンド配信 参加人数：234 名</p> <p>(2) 栃木県（小児科・呼吸器アレルギー科 合同） 日時：令和 4 年 1 月 29 日（土） 開催方法：オンライン開催 参加人数：102 名</p> <p>(3) 新潟県 日時：令和 4 年 2 月 13 日（日） 会場：新潟ユニゾンプラザ 4 階大会議室 参加人数：15 名</p> <p>(4) 群馬県 日時：令和 4 年 2 月 19 日（土） 開催方法：オンライン開催 参加人数：63 名</p>	<p>演者：檜澤 伸之（筑波大学医学医療系呼吸器内科） 「アレルギー疾患におけるワクチン接種について」 森島 祐子（筑波大学医学医療系呼吸器内科） 「ワクチン副反応などアナフィラキシーへの対応」 林 大輔（筑波メディカルセンター病院小児科） 「小児向け：よくわかる新型コロナ感染時の対応」</p> <p>子どものアレルギー講座 「子どものアレルギーを正しく知ろう ～薬の正しい知識と付き合い方～」 講師：吉原 重美（獨協医科大学医学部小児科学）</p> <p>座長：藤森 勝也（あがの市民病院） 講演：篠川 真由美（五泉中央病院） 「気管支ぜんそく」 松野 正知（新潟県立吉田病院小児科） 「食物アレルギー」 鈴木 丈雄（新潟県立中央病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎」 五十嵐 丈二（笹菊薬品株式会社） 「スキンケアと薬物療法」 笹川 智幸（笹川眼科） 「アレルギー性眼疾患」 野村 智幸（のむら耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎」</p> <p>司会：土橋 邦生（上部呼吸器科内科病院） 久田 剛志（群馬大学大学院保健学研究科） 講演：荒川 直哉（群馬大学附属病院小児科） 「みんなで知ろう！食物アレルギーの基本と対応」 内山 明彦（群馬大学附属病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の基本と最新治療について」 多田 紘恵（群馬大学附属病院耳鼻咽喉科） 「花粉症・アレルギー性鼻炎の発症メカニズムから解く対策と治療」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 啓発活動事業 第 28 回アレルギー週間 (1) 埼玉地区 日時：令和 4 年 2 月 5 日（土） 開催方法：WEB 開催（Zoom） 参加人数：22 名</p> <p>(2) 千葉地区（千葉東部地区、千葉中央地区、千葉南総地区 3 地区合同） 日時：令和 4 年 2 月 12 日（土） 開催方法：WEB 開催（Zoom） 参加人数：200 名</p> <p>(3) 山梨地区 日時：令和 4 年 2 月 19 日（土）～ 3 月 31 日（木） 開催方法：オンデマンド配信 参加人数：127 名</p> <p>(4) 神奈川地区 (5) 東京城北・多摩地区</p>	<p>第 28 回アレルギー週間市民公開講座 2022 司会：永田 真（埼玉医科大学呼吸器内科 / アレルギーセンター） 講演 1：吉村 美歩（埼玉医科大学耳鼻咽喉科） 「スギ花粉症」 講演 2：高久 洋太郎（埼玉県立循環器・呼吸器病センター呼吸器内科） 「気管支喘息」 講演 3：板澤 寿子（埼玉医科大学小児科） 「食物アレルギー」 <事前質問による公開質問></p> <p>開会挨拶：西牟田 敏之（千葉県医師会公衆衛生担当） 座長：岡本 美孝（千葉ろうさい病院） ：平栗 雅樹（成田赤十字病院） 講演 1：佐藤 法子（千葉大学病院小児科） 「小児食物アレルギー」 講演 2：横田 雅也（千葉大学病院アレルギー・膠原病内科） 「ぜんそくと上手につきあう」 講演 3：松江 弘之（千葉大学病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎～標準治療と最近の治療」 講演 4：飯沼 智久（千葉大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「アレルギー性鼻炎における様々な治療法」 講演 5：清水 大輔（千葉大学病院眼科） 「最新のガイドラインに基づくアレルギー性結膜炎治療」 閉会挨拶：中島 裕史（千葉大学病院アレルギーセンター）</p> <p>山梨アレルギー市民フォーラム 2022 講演 1：松岡 伴和（山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 / 山梨大学アレルギーセンター） 「花粉症（アレルギー性鼻炎）」 講演 2：三井 広（山梨大学医学部皮膚科 / 山梨大学アレルギーセンター） 「蕁麻疹」 講演 3：池田 久剛（山梨厚生病院小児科 / 山梨大学アレルギーセンター） 「食物アレルギー」</p> <p>令和 4 年 4 月 9 日（土）WEB 開催に延期 COVID-19 の影響にて中止</p>
<p>II. 支部評議員会定例会議 日時：令和 3 年 12 月 14 日（火） 開催方法：メール配信・決議</p>	<p>メール配信・決議による令和 3 年度関東支部評議員会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 支部運営に関して <ol style="list-style-type: none"> ①活動報告と収支報告 ②個人会員状況 2. 令和 4 年 2 月アレルギー週間市民公開講座に関して <ol style="list-style-type: none"> ①地区別計画と予算等 ②地区責任者の交代について 3. 関東支部選出理事・評議員選挙について 4. 関東支部だよりについて 5. 支部内女性評議員を増やして欲しいとの提案について

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>(1) 第 22 回名古屋呼吸器研究会（後援） 日時：令和 3 年 6 月 10 日（木） 開催方法：WEB 開催 参加人数：56 名</p> <p>(2) 第 24 回愛知免疫アレルギーを語る会（後援） 日時：令和 3 年 7 月 3 日（土） 開催方法：WEB 開催 参加人数：51 名</p> <p>(3) 第 8 回岐阜小児臨床アレルギー研究会（後援） 日時：令和 3 年 8 月 26 日（木） 開催方法：WEB 開催 参加人数：46 名</p> <p>(4) 第 67 回東海喘息研究会（後援） 日時：令和 3 年 9 月 15 日（水） 開催方法：WEB 開催 参加人数：39 名</p>	<p>特別講演 1： 座長：近藤 康人（藤田医科大学ばんだね病院小児科） 演者：吉原 重美（獨協医科大学小児科学主任教授） 「乳幼児喘息の診断と治療」</p> <p>特別講演 2： 座長：今泉 和良（藤田医科大学呼吸器内科学 I） 演者：長瀬 洋之（帝京大学医学部内科学講座 呼吸器・アレルギー学） 「喘息・COPD の最新の知見」</p> <p>一般講演： 座長：近藤 康人（藤田医科大学総合アレルギーセンター小児科） 演者：中島 陽一（藤田医科大学医学部小児科学） 「当科で行っている魚アレルギー診療」</p> <p>特別講演： 座長：伊藤 浩明（あいち小児保健医療総合センター） 演者：梶島 健治（京都大学大学院医学研究科皮膚科学） 「アトピー性皮膚炎の発症機序のアップデートとそれに基づく新たな治療の考え方」</p> <p>一般講演 座長：金子 英雄（岐阜県総合医療センター小児療育内科） 演者：川本 典生（岐阜大学大学院医学系研究科小児科学） 「岐阜県における学校現場のアレルギー対応～養護教諭の調査から～」</p> <p>特別講演 座長：大西 秀典（岐阜大学大学院医学系研究科小児科学） 演者：田中 暁生（広島大学大学院医系科学研究科皮膚科学） 「アトピー性皮膚炎治療の新時代において今できること」</p> <p>教育講演： 座長：馬場 研二（愛知医科大学メディカルクリニック） 演者：伊藤 理（愛知医科大学医学部 呼吸器・アレルギー内科） 「喘息治療における key drug としての ICS/LABA」</p> <p>特別講演： 座長：馬場 研二（愛知医科大学メディカルクリニック） 演者：谷口 正実（医療法人 沖繩徳洲会 湘南鎌倉総合病院） 「鼻茸合併喘息、特にアスピリン喘息と EGPA について」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(5) 第 47 回東海花粉症研究会 (後援) 日時：令和 3 年 12 月 11 日 (土) 会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋駅前 3 階会議室 参加人数：38 名</p>	<p>テーマ演題： 司会：鈴木 元彦 (名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 耳鼻咽喉科)</p> <p>演者： 1. 伊藤 由紀子 (NHO 三重中央医療センター耳鼻咽喉科) 「三重県津市久居地区でのスギ、ヒノキ型花粉の 2022 年予 測と 2021 年飛散結果について」 2. 宇佐神 篤 (東海花粉症研究所・元うさみクリニック) 「浜松市におけるスギ型・ヒノキ型花粉飛散 -2021 年結果 と 2022 年予測 -」 3. 梅田 実希 (岐阜市民病院耳鼻咽喉科) 「岐阜県における 2021 年のスギ・ヒノキ花粉飛散状況と 2022 年のスギ・ヒノキ花粉飛散予想」 4. 都築 秀明 (耳鼻咽喉科みやこクリニック) 「愛知県知多郡東浦町における 2021 年スギおよびヒノキ花 粉飛散結果と 2022 年スギ花粉飛散予測」 5. 中西 弘紀 (名古屋市立大学医学部附属東部医療センター耳 鼻咽喉科) 「名古屋市立大学における 2021 年度スギ・ヒノキ科花粉飛 散結果と 2022 年度の花科飛散予想について」 6. 堀部 兼孝 (藤田医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 「2021 年スギ・ヒノキ科花粉飛散結果・2022 年スギ・ヒ ノキ科花粉飛散予想について」 7. 小林 英臣 (一般財団法人日本気象協会中部支社) 「東海 3 県におけるスギ・ヒノキ科花粉の 2021 年飛散結果 と 2022 年飛散予測」</p> <p>一般演題： 司会：横田 明 (横田耳鼻咽喉科) 演者：森 雄司 (藤田医科大学ばんだね病院) 「スギ花粉症患者におけるモモ GRP 交差抗原性の検討」</p> <p>特別演題： 座長：宇佐神 篤 (東海花粉症研究所・元うさみクリニック) 演者：米倉 修二 (千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭 頸部腫瘍学) 「これからのアレルギー性鼻炎診療に求められているも のを考える」</p>
<p>(6) 第 68 回東海喘息研究会 (後援) 日時：令和 4 年 3 月 10 日 (木) 開催方法：WEB 開催 参加人数：46 名</p>	<p>教育講演： 座長：磯谷 澄都 (藤田医科大学医学部呼吸器内科学講座) 演者：岡澤 光芝 (社会医療法人大雄会呼吸器内科) 「喘息と COPD の鑑別 呼吸機能を用いた方法」</p> <p>特別講演： 座長：今泉 和良 (藤田医科大学 医学部 呼吸器内科学講座) 演者：斎藤 純平 (福島県立医科大学 呼吸器内科) 「非侵襲的モニタリング法を用いた喘息診断・管理への 展望 ～呼気 NO、硫化水素、咳嗽モニタリングなど～」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>II. 啓発活動事業 第 28 回アレルギー週間 (1) 愛知県 日時：令和 4 年 2 月 19 日（土） 開催方法：WEB 開催 参加人数：42 名</p> <p>(2) 三重県 日時：令和 4 年 2 月 19 日（土） 開催方法：WEB 開催 参加人数：11 名</p> <p>(3) 岐阜県：岐阜大学医学部附属病院 日時：令和 4 年 2 月 22 日（火） 開催方法：WEB 開催 参加人数：32 名</p> <p>(4) 岐阜県：岐阜県総合医療センター 日時：令和 4 年 2 月 23 日（水・祝） 開催方法：WEB 開催 参加人数：36 名</p>	<p>アレルギー週間市民公開講座 2021 開会挨拶：川部 勤（日本アレルギー協会東海支部） 総合司会：松島 充代子（名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻）</p> <p>講演 1： 講師：中島 陽一（藤田医科大学医学部小児科学） 「知ってなっとく 子どもと大人の食物アレルギー」</p> <p>講演 2： 講師：若原 恵子（名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器内科） 「コロナ時代の気管支喘息治療」 開会挨拶：近藤 康人（日本アレルギー協会東海支部）</p> <p>2022 年アレルギー週間市民公開講座 司会：竹内 万彦（三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科）</p> <p>講演 1： 講師：都丸 敦史（三重大学医学部附属病院呼吸器内科） 「成人の気管支ぜんそく ～診断と治療について～」</p> <p>講演 2： 講師：山中 恵一（三重大学医学部附属病院皮膚科） 「知っておきたい成人アトピー性皮膚炎の 基礎知識 ～成り立ちと治療法について～」</p> <p>第 27 回アレルギー週間 WEB 講演会 開会挨拶：川本 典生（岐阜大学医学部附属病院小児科・アレルギーセンター）</p> <p>講演 1： 講師：熊谷 千紗（岐阜大学医学部附属病院小児科・アレルギーセンター） 「アナフィラキシー～食物アレルギーを含めて～」</p> <p>講演 2： 講師：金山 明子（岐阜大学医学部附属病院小児科・アレルギーセンター） 「アレルギー性鼻炎と花粉－食物アレルギー症候群」</p> <p>質疑応答： 司会：川本 典生（岐阜大学医学部附属病院小児科・アレルギーセンター）</p> <p>アレルギー週間事業市民公開講座 「皮膚・感染症とアレルギーの関係を学ぶ」 司会：金子 英雄（岐阜県総合医療センター小児療育内科） 開会挨拶：川部 勤（日本アレルギー協会東海支部）</p> <p>講演 1： 講師：松浪 邦洋（岐阜県総合医療センター小児感染症内科） 「新型コロナウイルス感染症とアレルギーの病気」</p> <p>講演 2： 講師：近藤 應（岐阜県総合医療センター新生児集中治療室） 「食物アレルギーは予防できるのか」</p> <p>講演 3： 講師：永井 美貴（岐阜県総合医療センター皮膚科） 「皮膚アレルギー疾患のいろいろ」</p> <p>質疑応答：</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(5) 静岡県 日時：令和4年2月26日(土) 開催方法：WEB開催 参加人数：25名</p>	<p>公益財団法人日本アレルギー協会東海支部啓発事業 静岡県アレルギー疾患医療拠点病院事業 令和3年度アレルギー週間市民公開講座 講演1： 講師：本田 哲也（浜松医科大学皮膚科学講座） 「アトピー性皮膚炎を知ろう 最新の治療法」 講演2： 講師：夏目 統（浜松医科大学小児科） 「アレルギー性鼻炎の予防・対症療法・！根本治療！」</p>
<p>Ⅲ. 支部幹部、県・地区代表者会議 日時：令和3年11月19日(金) 開催方法：WEB開催</p>	<p>I. 東海支部運営に関して ① 令和2年度事業概要報告と収支報告 ② 令和3年度事業計画と収支計画（各県の支出計画を含め） II. 第28回アレルギー週間啓発活動事業に関して III. 支部選挙（理事・評議員）について</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>(1) 第 42 回富山免疫アレルギー研究会 （後援） 日時：令和 3 年 6 月 3 日（木） 開催方法：ハイブリッド開催 会場参加：13 名 WEB 参加：19 名</p> <p>(2) 第 8 回福井アレルギー疾患研究会（後援） 日時：令和 3 年 10 月 14 日（木） 開催方法：WEB 開催 参加者数：36 名</p>	<p>一般演題 座長：篠田 晃一郎（富山大学医学部リウマチ・膠原病内科） 演者：高崎 麻美（富山大学医学部小児科） 「母体の抗 SS-A 抗体移行による新生児期血球貪食性リンパ組織球症」</p> <p>教育セミナー 座長：篠田 晃一郎（富山大学医学部リウマチ・膠原病内科） 講師：宮腰 晃央（富山大学医学部眼科） 「マイボーム腺炎角膜上皮症とは」</p> <p>特別講演 座長：清水 忠道（富山大学医学部皮膚科） 演者：佐野 栄紀（高知大学医学部皮膚科） 「乾癬の話題：研究と治療」</p> <p>特別講演 I 座長：大嶋 勇成（福井大学小児科学） 演者：平井 康太（東海大学医学部附属八王子病院小児科） 「小児呼吸機能検査～子供の未来を守るために～」</p> <p>特別講演 II 座長：石塚 全（福井大学内科学（3）） 演者：今野 哲（北海道大学大学院医学研究科呼吸器内科学教室） 「疾患の治療目標設定－ COVID-19 診察経験から得た考察－」</p>
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>第 28 回アレルギー週間</p> <p>(1) 富山県（富山県と共同で主催） 配信日時：令和 4 年 2 月 17 日（木）～ 令和 4 年 3 月 17 日（木） 開催方法：オンライン開催 視聴登録者：357 名 期間中の延べ視聴回数：1489 回</p> <p>(2) 石川県 第 27 回アレルギー疾患の講演と相談会 日時：令和 4 年 2 月 19 日（土） 開催方法：オンライン開催：ライブ配信 参加人数：30 名</p>	<p>第 28 回アレルギー週間記念行事 富山アレルギー疾患講演会 ～2 月 20 日はアレルギーの日～ 講演会 中川 肇（富山大学医学部耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎～学ぼう 受診しよう 治療しよう～」 岡澤 成祐（富山大学医学部 内科） 「気管支喘息～発作」を抑えるのではなく「増悪」させないために～」 加藤 泰輔（富山大学医学部 小児科） 「食物アレルギー～なるほど！食物アレルギーの診断と治療～」 牧野 輝彦（富山大学医学部 皮膚科） 「アトピー性皮膚炎～アトピー性皮膚炎の新しい治療を知ろう～」</p> <p>スキンケア・吸入療法の講習動画 上田 詠子（むらかみ小児科アレルギークリニック看護師） 中才 奈津美（厚生連高岡病院小児科看護師） 「小児アレルギーエデュケーターから学ぶ正しいスキンケアと吸入療法」</p> <p>皮膚科：アトピー性皮膚炎 演者：松下 貴史（金沢大学附属病院皮膚科） 小児科：食物アレルギー 演者：白橋 徹志郎（金沢大学附属病院小児科） 眼科：アレルギー性結膜炎 演者：横川 英明（金沢大学附属病院眼科） 耳鼻咽喉科：アレルギー性鼻炎、花粉症 演者：上野 貴雄（金沢大学附属病院耳鼻咽喉科） 呼吸器内科：気管支喘息 演者：大倉 徳幸（金沢大学附属病院呼吸器内科）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 福井県 日時：令和4年2月27日(日) 開催方法：オンライン開催：ライブ配信 会場参加：76名 WEB参加：174名</p>	<p>アレルギーに関するオンライン公開講座 知っておくべきアレルギーのお話 講演会 座長：大嶋 勇成（福井大学小児科） 藤枝 重治（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 演者：藤枝 重治（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「北陸高度アレルギー専門医療人育成プランの成果報告」 伊藤 尚弘（福井大学小児科） 「アレルギーマーチってなに？」 演者：意元 義政（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「アレルギー性鼻炎のお話」 演者：石塚 全（福井大学内科学（3）） 「ぜん息のお話」 演者：宇都宮 慧（福井大学皮膚科） 「アレルギーと関連した“ひふ”のトラブル」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>(1) 第 83 回関西耳鼻咽喉科アレルギー研究会（共催） 日時：令和 3 年 4 月 17 日（土） 開催方法：WEB 開催 参加人数：92 名</p> <p>(2) 第 7 回関西アレルギー免疫療法研究会（共催） 日時：令和 3 年 4 月 24 日（土） 開催方法：WEB 開催 参加人数：104 名</p> <p>(3) 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会 研修分科会（共催） 日時：令和 3 年 6 月 12 日（土） 開催方法：WEB 開催 参加人数：30 名</p> <p>(4) 第 67 回アレルギー Q&A 研究会（共催） 日時：令和 3 年 6 月 26 日（土） 開催方法：WEB 開催 参加人数：114 名</p>	<p>座長：阪本 浩一（大阪市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉病態学） 特別講演：千貫 祐子（島根大学医学部皮膚科学講座） 「知っておきたい！ 耳鼻咽喉科領域のアレルギー最新情報」</p> <p>座長：識名 崇（しきな鼻クリニック千里） 領域講習：武田 和也（近畿大学医学部耳鼻咽喉科学教室） 「鼻副鼻腔アレルギー疾患に関する最近の話題 －好酸球性副鼻腔炎・アレルギー性真菌性鼻副鼻腔炎を中心に－」</p> <p>座長：阪本 浩一（大阪市立大学大学院医学研究科感覚・運動機能医学講座耳鼻咽喉病態学） 基調講演：前田 陽平（大阪大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「好酸球性副鼻腔炎の基礎と臨床」</p> <p>座長：寺田 哲也（大阪医科薬科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 特別講演：松本 健治（国立研究開発法人国立成育医療研究センター 研究所免疫アレルギー・感染研究部） 「アレルギーの抗原特異的免疫療法は誰に効いて誰に効かないのか」</p> <p>特別講演 竹村 豊（近畿大学医学部小児科学教室） 「学校・園での食物アレルギー対応～アレルギーに関するあるある疑問～」</p> <p>テーマ「アレルギー疾患の最新のガイドラインと治療」 司会：森信 若葉（清恵会病院） 亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科）</p> <p>【特別講演 1】 福家 辰樹（国立成育医療研究センター総合アレルギー科） 「小児気管支喘息治療・管理ガイドライン 2020 改訂ポイントと第 12 章日常管理の解説」</p> <p>【特別講演 2】 田中 暁生（広島大学大学院医系科学研究科皮膚科学） 「アトピー性皮膚炎外用療法、“塗る”に向き合う矜持」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(5) 第 86 回臨床アレルギー研究会 (関西) (共催) 日時：令和 3 年 7 月 24 日 (土) 開催方法：WEB 開催 参加人数：55 名</p>	<p>セッション 1: 開会の辞：南部 光彦 (なんぶ小児科アレルギー科) 座長：片岡 葉子 (大阪はびきの医療センター皮膚科) 1) 渡邊 祥奈 (大阪はびきの医療センター皮膚科) 「口唇びらんを初発として発症し、重急性エリテマトーデスの症状を呈した一例」 2) 井庭 憲人 (有田市立病院小児科) 「乳児アトピー性皮膚炎児における生後 2 か月未満からの抗炎症外用治療が IgE 値の上昇に与える影響の検討」 3) 清益 功浩ほか (大阪府済生会中津病院小児科、免疫アレルギーセンター) 「マラセチアに感作した乳幼児例のアレルギー背景」</p> <p>セッション 2: 座長：岩永 賢司 (近畿大学病院総合医学教育研修センター) 4) 有馬 智之ほか (近畿大学医学部小児科学教室) 「人工乳により発症した Atypical FPIES (Food protein-induced enterocolitis syndrome) の栄養摂取方法についての考察」 5) 榎本 隆則ほか (甲南医療センター呼吸器内科) 「免疫学的検査で原因抗原を証明したヨウムによる過敏性肺炎の症例」 6) 中山 昌彦 (一般財団法人和松寿会中央診療所内科) 「咳喘息の呼吸機能について ～PEF/FEV1 低下が特徴～」 座長：平口 雪子 (大阪府済生会中津病院小児科、免疫・アレルギーセンター)</p> <p>特別講演：福家 辰樹 (国立成育医療研究センターアレルギーセンター総合アレルギー科) 「食物アレルギーの管理における最近の話題」</p>
<p>(6) 第 6 回栄養士のための大阪食物アレルギー研究会 (共催) 日時：令和 3 年 8 月 6 日 (金) 開催方法：WEB 開催 参加人数：99 名</p>	<p>司会：小笠原 睦 (栄養士のための大阪食物アレルギー研究会) 座長：亀田 誠 (大阪はびきの医療センター小児科) 特別講演：野間 智子 (甲子園大学栄養学部栄養学科) 「食物アレルギーにおける食育」 講演：中川 明久美 (大阪府教育庁教育振興室保健体育課保健・給食グループ) 「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン《令和元年度版》について」</p>
<p>(7) 第 21 回京阪神小児・成人アレルギーフォーラム (共催) 日時：令和 3 年 8 月 7 日 (土) 開催方法：WEB 開催 参加人数：83 名</p>	<p>テーマ「アレルギー疾患と細菌叢」 開会の辞・レビュートーク：大田 和美 (おたこども・アレルギークリニック) 座長：岡本 奈美 (労働者健康安全機構大阪労災病院小児科)</p> <p>【講演 1】 赤川 翔平 (関西医科大学小児科学講座) 「腸内細菌の乱れとアレルギー疾患」</p> <p>【講演 2】 中島 沙恵子 (京都大学大学院医学研究科・炎症性皮膚疾患創薬講座) 「皮膚マイクロバイオーームとアトピー性皮膚炎」</p> <p>座長：中村 敬彦 (大阪医科薬科大学病院呼吸器内科・呼吸器腫瘍内科)</p> <p>【特別講演】 竹田 潔 (大阪大学大学院医学系研究科免疫制御学) 「腸内細菌叢と疾患の関わり」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(8) 第9回関西鼻科臨床懇話会 (共催) 日時：令和3年9月4日(土) 開催方法：WEB開催 参加人数：53名</p>	<p>開会の辞・特別発言：岩井 大 (関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座) 座長：川村 繁樹 (川村耳鼻咽喉科クリニック) 【特別講演】 大村 和弘 (東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室) 「経鼻手術に必要なあれこれー術前麻酔から頭蓋底手術までー」 座長：朝子 幹也 (関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 【領域講習会】 原渕 保明 (旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座) 「扁桃病巣疾患 (tonsil induced autoimmune/inflammatory syndrome: TIAS) の臨床と病態ー掌蹠膿疱症と IgA 腎症とを中心にー」 閉会の辞・特別発言：栗山 博道 (栗山診療所)</p>
<p>(9) 第87回臨床アレルギー研究会 (関西) (共催) 日時：令和3年11月6日(土) 会場：TKP ガーデンシティ心斎橋南船場 2F「バンケット2A」 参加人数：71名</p>	<p>セッション1: 開会の辞： 座長：南部 光彦 (なんぶ小児科アレルギー科) 1) 大久保 天進ほか (市立東大阪医療センター小児科) 「乳児鶏卵経口負荷試験における至適負荷量の検討」 2) 中農 昌子ほか (国保中央病院小児科・小児アレルギーセンター) 「小児アレルギー診療のチーム医療における効果の可視化」 3) 長井 恵ほか (近畿大学医学部小児科学教室) 「ピーナッツとの交差反応性が示されたフェヌグリークアレルギーの小児例」 4) 濱田 匡章 (八尾市立病院小児科) 「ナッツアレルギーの誤食リスクの検討」 セッション2: 座長：浅井 一久 (大阪市立大学大学院医学研究科呼吸器内科学) 5) 中川 博之ほか (なんぶ小児科アレルギー科) 「アンケート調査に基づいた飲食店への食物アレルギーに関する情報提供」 6) 出口 美帆子ほか (住友病院小児科) 「中学生以降に食物負荷試験を実施した6症例についての検討」 7) 益田 知可子 (大阪はびきの医療センター皮膚科) 「成人食物アレルギーとして当科を紹介受診した114例の検討」 8) 南部 光彦 (なんぶ小児科アレルギー科) 「デュピクセントが奏功した気管支喘息の18歳女子例」 座長：山田 秀和 (近畿大学奈良病院皮膚科) 特別講演：大塚 篤司 (近畿大学医学部皮膚科学教室) 「基礎からわかるアトピー性皮膚炎治療」</p>
<p>(10) 第8回和歌山アレルギー気道疾患研究会 (共催) 日時：令和3年12月9日(木) 開催方法：WEB開催 参加人数：42名</p>	<p>座長：池田 浩己 (池田耳鼻いんこう科) 特別講演1：武田 和也 (近畿大学医学部耳鼻咽喉科医学部) 「鼻副鼻腔アレルギー疾患における最近の話題ー好酸球性副鼻腔炎を中心にー」 座長：吉田 晃 (日本赤十字社和歌山医療センター小児科部) 特別講演2：足立 雄一 (富山大学学術研究部医学系小児科学講座) 「小児喘息治療における吸入療法の新たな位置づけー世界のガイドラインからー」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(11) 第 84 回関西耳鼻咽喉科アレルギー研究会 (共催) 日時：令和 3 年 12 月 11 日 (土) 開催方法：WEB 開催 参加人数：96 名</p> <p>(12) 第 68 回アレルギー Q&A 研究会 (共催) 日時：令和 4 年 1 月 15 日 (土) 開催方法：WEB 開催 参加人数：101 名</p> <p>(13) 第 9 回関西アレルギー免疫療法研究会 (共催) 日時：令和 4 年 3 月 12 日 (土) 開催方法：WEB 開催 参加人数：79 名</p>	<p>座長：池田 浩己 (池田耳鼻いんこう科院) 花粉情報：小原 由美子 (一般財団法人日本気象協会関西支社情報サービス課予報グループ) 「2022 年の花粉飛散予測」 特別講演 1：松本 久子 (近畿大学医学部内科学教室呼吸器・アレルギー内科部門) 「鼻呼吸の重要性：慢性咳嗽から重症喘息まで」 座長：寺田 哲也 (大阪医科薬科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 特別講演 2：櫻井 大樹 (山梨大学大学院総合研究部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 「花粉症の特徴と病態から考える治療戦略」</p> <p>テーマ「食物アレルギー診療の最前線 ～予防から治療まで～」 司会：林 奈津子 (済生会中津病院 PAE) 錦戸 知喜 (大阪母子医療センター呼吸器・アレルギー科) 【特別講演 1】 伊藤 浩明 (あいち小児保健医療総合センター免疫・アレルギーセンター) 「食物アレルギー診療ガイドライン 2021 の改訂ポイント - 食物アレルギー発症予防と経口免疫療法の未来について -」 【特別講演 2】 千貫 祐子 (島根大学医学部皮膚科学講座) 「食物アレルギーから見たアトピー性皮膚炎治療の重要性」</p> <p>座長：朝子 幹也 (関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 基調講演：濱田 聡子 (関西医科大学香里病院耳鼻咽喉科) 「鼻副鼻腔アレルギー治療の進歩と実践」 座長：前田 陽平 (大阪大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 特別講演：堀向 健太 (東京慈恵会医科大学葛飾医療センター) 「食物アレルギーの発症予防概観」</p>
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>1. 第 28 回アレルギー週間</p> <p>(1) 第 12 回市民公開講座 in 奈良 日時：令和 4 年 2 月 5 日 (土) 開催方法：WEB 開催 参加人数：65 名</p>	<p>テーマ「アレルギーに打ち克つ」 開催挨拶：東田 有智 (公益財団法人日本アレルギー協会関西支部) 司会：村木 正人 (近畿大学奈良病院呼吸器・アレルギー内科) 第 1 部：福田 昌彦 (近畿大学奈良病院眼科) 「目がかゆい！ それってアレルギー？」 司会：南部 光彦 (なんぶ小児科アレルギー科) 第 2 部：大仲 雅之 (奈良県総合医療センター小児科) 「食物アレルギー～正しく知って、向き合おう～」 Q&A コーナー「いただいたご質問にお答えします」 第 4 部：三宅 京子 (株式会社ダスキン) 「アレルギー疾患に有効な家庭内の環境改善方法」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(2) 第17回滋賀アレルギーフォーラム 日時：令和4年2月6日（日） 開催方法：WEB開催 参加人数：68名</p>	<p>テーマ「知っておきたいアレルギー疾患の最新治療！」 司会進行・開催挨拶：野々村 和男（済生会守山市民病院） 第1部：高橋 聡文（滋賀医科大学皮膚科） 「知っておきたいアトピー性皮膚炎の最新治療」 第2部：神前 英明（滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「知っておきたいアレルギー性鼻炎と好酸球性副鼻腔炎の最新治療」 第3部：山口 将史（滋賀医科大学呼吸器内科） 「知っておきたい大人のぜんそくの最新治療」 開会挨拶：清水 猛史（滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）</p>
<p>(3) 第28回「アレルギー週間」市民公開講座 in 大阪 日時：令和4年2月12日（土） 開催方法：WEB開催 参加人数：75名</p>	<p>テーマ「アレルギー疾患 家庭での対応 with コロナ」 司会：東田 有智（近畿大学病院病院長） 第1部：大阪府からのお知らせ 柏木 良夫（大阪府健康医療部保健医療室地域保健課） 「大阪府のアレルギー疾患対策」 第2部：子どものアレルギー 近藤 康人（藤田医科大学ばんだね病院小児科） 「正しい知識でしっかり予防 アトピー性皮膚炎と食物アレルギー」 第3部：大人のアレルギー 佐野 博幸（近畿大学病院アレルギーセンター） 「気道系のアレルギー 鼻炎、喘息、口腔アレルギー」 第4部：環境対策 榮田 典正（株式会社ダスキン） 「アレルギー疾患に有効な家庭内の環境改善方法」 Q&A コーナー</p>
<p>(4) 令和4年アレルギー週間府民公開講座 in 京都 日時：令和4年2月13日（日） 開催方法：WEB開催 参加人数：48名</p>	<p>第1部：加藤 則人（京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学） 「日本アレルギー協会の活動について」 第2部：瀬戸 友利恵（京都府立医科大学大学院医学研究科呼吸器内科学） 「気管支喘息ー咳のない毎日をめざして」 第3部：安田 誠（京都府立医科大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「花粉症治療の最近の進歩」 第4部：土屋 邦彦（京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学） 「小児アレルギーの最近の話題」 第5部：益田 浩司（京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学） 「変わりつつあるアトピー性皮膚炎治療」 第6部：中尾 佳子（株式会社ダスキン） 「アレルギー疾患に有効な家庭内の環境改善方法」</p>
<p>(5) 第28回アレルギー週間市民公開講座 日時：令和4年2月20日（日） 開催方法：WEB開催 参加人数：77名</p>	<p>テーマ「アレルギーについて考えよう」 開会挨拶・総合司会：西村 善博（北播磨総合医療センター） 第1部：藤原 秀憲（兵庫県健康福祉部感染症等対策室感染症対策課） 「兵庫県のアレルギー疾患対策について」 第2部：金廣 有彦（姫路聖マリア病院/アレルギー疾患総合診療部門） 「咳が止まらない！その原因は？」 第3部：尾藤 利憲（びとう皮膚科クリニック） 「アトピー性皮膚炎にとって汗は悪者？」 第4部：しつもん（Q&A）コーナー</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(6) 第28回アレルギー週間市民公開講座 日時：令和4年2月26日(土) 開催方法：WEB開催 参加人数：53名</p> <p>2. 医療従事者向け</p> <p>(1) 食物アレルギー診療啓発パンフレット 「クリニックにおける食物アレルギー診療ガイド2017」を活用した～地域連携による食物アレルギー診療の啓発活動(共催) 日時：令和3年9月4日(土) 開催方法：WEB開催 参加人数：30名</p> <p>(2) アレルギー疾患医療従事者等研修会(共催) 日時：令和4年1月17日(月)～1月30日(日) 開催方法：WEBオンデマンド配信(講義) 参加人数：320名 日時：令和4年1月30日(日) 開催方法：WEBライブ配信(質疑)</p> <p>(3) 関西アレルギーカンファレンス(関西医科大学附属病院アレルギーセンター医療従事者向け研修会)(共催) 日時：令和4年2月5日(土) 開催方法：WEB開催 参加人数：46名</p>	<p>テーマ「アトピー性皮膚炎・アレルギー性鼻炎でお悩みの方へ」 総合司会：吉田 晃(日本赤十字社和歌山医療センター小児科部) 情報提供 吉野 裕也(和歌山県福祉保健部健康局健康推進課) 「和歌山県のアレルギー疾患対策について」</p> <p>第1部：アトピー性皮膚炎 井庭 憲人(みんなのこどもアレルギークリニック) 「アトピー性皮膚炎～正しい理解と上手な付き合い方～」</p> <p>第2部：アレルギー性鼻炎 池田 浩己(池田耳鼻いんこう科) 「鼻アレルギーの診断と治療～セルフケアから舌下免疫療法まで～」 情報提供 熊野 一郎(株式会社ダスキン開発研究所基礎研究室) 「アレルギー疾患に有効な家庭内の環境改善方法」</p> <p>大阪食物チャレンジネットワーク 代表：亀田 誠(地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター小児科) 実行委員長：高岡 有理(地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター小児科)</p> <p>WEBで経口負荷試験、ナッツアレルギー、魚アレルギー、消化管アレルギー症例集積などについて</p> <p>【分科会①】 西村 善博(北播磨総合医療センター) 「気管支喘息治療に対する考え方」(内科領域)</p> <p>【分科会②】 原田 晋(はらだ皮膚科クリニック) 「意外に診断に手こずりやすい」大人の食物アレルギー」</p> <p>【分科会③】 小倉 香奈子(神戸市立医療センター中央市民病院皮膚科) 「アトピー性皮膚炎～子どもから高齢者まで～」</p> <p>【分科会④】 李 崇至(神戸市立医療センター中央市民病院小児科・アレルギー科) 「舌下免疫療法～アレルゲン免疫療法の基本から～」</p> <p>【分科会⑤】 百々 菜月(兵庫県立こども病院アレルギー科) 「アナフィラキシー対応 up to date</p> <p>【分科会⑥】 堀田 亮子(兵庫県立こども病院栄養管理課) 「食物アレルギーにおける栄養指導の工夫」</p> <p>特別講演：寺田 哲也(大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 「Type2炎症性疾患の病態に基づく薬物療法、免疫療法」 一般講演：中井 陽子(関西医科大学附属病院アレルギーセンター小児科) 「当院で経験した新生児～乳児消化管アレルギー患者の臨床像のまとめ」 一般講演：河内 理咲(関西医科大学附属病院アレルギーセンター耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 「吸入アレルゲンによるアナフィラキシーが疑われた症例」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) アレルギー克服のための医療知識と技術の向上をめざして（大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業）（共催） 日時：令和4年2月26日（土） 開催方法：WEB 開催 参加人数：39名</p>	<p>開会の挨拶・司会 東田 有智（近畿大学病院アレルギーセンター） 第1部：中村 陽一（横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター） 「臨床現場におけるアレルギー検索の実際」（講演および抗原検索実技指導） 第2部：佐野 博幸（近畿大学病院呼吸器アレルギー内科・アレルギーセンター） 「アレルギー疾患症例検討～何を考えるか、どう対処するか～」</p>
<p>(5) 兵庫県喘息死ゼロ作戦学術講演会（共催） 日時：令和4年3月12日（土） 開催方法：WEB 開催 参加人数：73名</p>	<p>座長：西村 善博（北播磨総合医療センター） Session 1 永野 達也（神戸大学大学院医学研究科内科学講座・呼吸器内科学分野） 「咳喘息の治療戦略を考える」</p>
<p>(6) 食物アレルギー診療啓発パンフレット「クリニックにおける食物アレルギー診療ガイド2017」を活用した～地域連携による食物アレルギー診療の啓発活動（共催） 日時：令和4年3月22日（土） 開催方法：WEB 開催 参加人数：19名</p>	<p>Session 2 特別講演 金廣 有彦（姫路聖マリア病院アレルギー総合診療部門） 「気管支喘息の病態と新たな治療戦略～喘息・COPD 合併（ACO）も含めて～」</p>
<p>(6) 食物アレルギー診療啓発パンフレット「クリニックにおける食物アレルギー診療ガイド2017」を活用した～地域連携による食物アレルギー診療の啓発活動（共催） 日時：令和4年3月22日（土） 開催方法：WEB 開催 参加人数：19名</p>	<p>大阪食物チャレンジネットワーク 代表：亀田 誠（地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター小児科） 実行委員長：高岡 有理（地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター小児科） WEB で経口負荷試験、ナッツアレルギー、魚アレルギー、消化管アレルギー症例集積などについて</p>
<p>3. 一般向け</p>	
<p>(1) 食物アレルギー・アナフィラキシー対応研修会（後援） 日時：令和3年7月5日（月）～7日（水） 会場：（一財）大阪教育文化振興財団放課後事業課会議室 参加人数：40名</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童預かり事業におけるアレルギー対応 ・エピペン使用の方法と実践 ・竹村 豊（近畿大学医学部附属病院アレルギーセンター小児科）作成のビデオ視聴 <p>「園や学校における食物アレルギー対策」</p>
<p>(2) 第60回日本鼻科学会総会・学術講演会市民公開講座 日時：令和3年9月25日（土） 会場：ピアザ淡海及び WEB 開催 参加人数：93名</p>	<p>テーマ「知ってほしいはなの病気の最新治療」 司会：藤枝 重治（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 第1部：高林 哲司（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「現代病としての慢性副鼻腔炎～時代とともに変化するちくとう症～」 第2部：神前 英明（滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「知っておきたいアレルギー性鼻炎の治療」</p>
	<p>Q&A コーナー 「いただいたご質問にお答えします」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 市民のためのアレルギー基礎知識 (大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業) (共催) 日時：令和3年12月11日(土) 開催方法：WEB開催 参加人数：61名</p> <p>(4) 食物アレルギー相談援助研究会 相談事例検討会(後援) 日時：令和4年1月30日(日) 開催方法：WEB開催 参加人数：8名</p> <p>(5) 関西医科大学附属病院アレルギーセンターWEB市民公開講座(共催) 日時：令和4年3月1日(火)～ 3月31日(木) 開催方法：WEB動画配信 参加人数：73名</p> <p>(6) 食物アレルギー相談援助研究会 相談事例検討会(後援) 日時：令和4年3月13日(日) 開催方法：WEB開催 参加人数：9名</p>	<p>開会の挨拶・座長：東田 有智(近畿大学病院アレルギーセンター) 第1部：竹村 豊(近畿大学病院小児科) 「アナフィラキシー～症状とその対策～」 第2部：佐野 博幸(近畿大学病院呼吸器アレルギー内科・アレルギーセンター) 「喘息～日常管理と発作時の対応～」 第3部：小池 和紀(近畿大学病院栄養部) 「食物アレルギー～食事の工夫 特に小麦アレルギーに際して」</p> <p>多様な事例検討会 アドバイザー 中村 有美(社会福祉士・スクールソーシャルワーカー) 上島 唯(社会福祉士・医療ソーシャルワーカー) 楠 隆(滋賀県立小児保健医療センター・日本アレルギー学会指導医・専門医) 笹畑 美佐子(滋賀県立小児保健医療センター・看護師・小児アレルギーエデュケーター)</p> <p>講演1：谷崎 英昭(皮膚科) 「アトピー性皮膚炎を正しく知ろう～皮膚の特徴から最新の治療まで～」 講演2：吉内 佐和子(栄養管理部) 「食物アレルギーと食事～市販品のアレルギー表示の見方・代替え食品の使い方を中心に～」</p> <p>学校での事例検討会 アドバイザー 中村 有美(社会福祉士・スクールソーシャルワーカー) 土屋 邦彦(京都府立医大・日本アレルギー学会専門医) 上原 久輝(京都田辺中央病院・日本アレルギー学会専門医)</p>
<p>Ⅲ. その他(会議等) 第11回関西支部幹事会 日時：令和3年6月23日(水) 開催方法：WEB開催</p>	<p>主たる議題 1) 関西支部令和3年度理事・評議員について 2) 共催事業について 3) 賛助会員・個人正会員の拡充について 4) 第28回アレルギー週間行事について 5) 関西支部ホームページ広報活動状況について</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業 医療従事者を対象の研究会 (1) 第15回岡山吸入療法研究会（共催） 日時：令和3年11月9日（火） 開催方法：WEB開催 参加人数：150名</p>	<p>総合司会：谷本 安（国立病院機構南岡山医療センター） [特別講演Ⅰ] 「成人喘息における最近の話題」 演者：友田 恒一（川崎医科大学総合内科学Ⅰ） [特別講演Ⅱ] 「小児喘息治療における吸入療法の新たな位置づけ～世界のガイドラインから～」 演者：足立 雄一（富山大学学術研究部医学系小児学講座） [質疑応答]</p>
<p>II. 啓発活動事業 第28回アレルギー週間 (1) 島根県 日時：令和3年12月19日（日） 会場：益田赤十字病院 参加人数：30名</p> <p>(2) 岡山県 日時：令和4年2月17日（木）～ 令和4年3月13日（日） 開催方法：WEB開催 参加人数：312名</p>	<p>しまね こどものアレルギーセミナー テーマ：こどもの食物アレルギー、アトピー性皮膚炎 司会：竹谷 健（島根大学医学部小児科） [第1部] 「食物アレルギーの基礎知識」 演者：羽根田 泰宏（松江赤十字病院小児科 / 島根大学医学部小児科） [第2部] 「アトピー性皮膚炎治療の最前線」 演者：金子 栄（益田赤十字病院皮膚科） [第3部] 「食物アレルギーとアトピー性皮膚炎の関係」 演者：森田 栄伸（島根大学皮膚科） [個別相談]</p> <p>アレルギー疾患対策推進事業 岡山アレルギー疾患講演会 こどもの食物アレルギー 2022 [講演Ⅰ] 「食物アレルギー負荷試験の病診連携」 演者：斎藤 有希恵（岡山大学病院小児科） [講演Ⅱ] 「学校生活管理指導表の現状と課題」 演者：八代 将登（岡山大学病院小児科） [講演Ⅲ] 「アナフィラキシー時の対応と搬送」 演者：津下 充（岡山大学病院小児科）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 広島県 日時：令和4年2月27日（日） 開催方法：WEB開催 参加人数：504名</p> <p>(4) 山口県 日時：令和4年2月20日（日） 開催方法：WEB開催 参加人数：138名</p>	<p>市民公開講座 アレルギー週間の集い2022 in 広島～今日よりいい明日へ～ 開会挨拶・司会：保澤 総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック） 〔講演Ⅰ〕皮膚科 「アトピー性皮膚炎～標準治療と新しい治療～」 演者：高路 修（こうろ皮ふ科） 〔講演Ⅱ〕耳鼻科 「アレルギー性鼻炎の診断と治療～鼻アレルギー診療ガイドライン2020年版を読み解く～」 演者：高原 大輔（広島大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 〔講演Ⅲ〕小児科 「小児アレルギー、最近の話題」 演者：岡島 宏易（JA 広島総合病院小児科） 〔講演Ⅳ〕呼吸器科 「喘息～基本に立ち返って～」 演者：保澤 総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック） 「吸入器の使い方大丈夫ですか？」 演者：前田 大典（ウォンツ薬局白島通り店） 閉会挨拶：保澤 総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック）</p> <p>アレルギー週間の集い2022 県民公開講座 司会：松永 和人（山口大学大学院医学系研究科呼吸器・感染症内科学講座） 長谷川 俊史（山口大学大学院医学系研究科小児科学講座） 〔講演Ⅰ〕 「子ども（小児）のぜん息について～普段元気ですが、お薬いりますか？～」 演者：長谷川 俊史（山口大学大学院医学系研究科小児科学講座） 〔講演Ⅱ〕 「大人（成人）のぜん息について」 演者：山路 義和（山口大学大学院医学系研究科呼吸器・感染症内科学講座） 〔講演Ⅲ〕 「食物アレルギーについて～正しく理解して正しく対応を～」 演者：長谷川 真成（山口県立総合医療センター小児科） 〔ミニセッション〕 「備えておこう！アレルギーっ子の災害時の対応」 演者：景山 佳子（山口県立総合医療センター小児アレルギーエデュケーター）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 講演会・講習会事業</p> <p>(1) 第 292 回徳島呼吸器疾患談話会 （第 19 回徳島呼吸器疾患セミナー） 日時：令和 4 年 2 月 10 日（木） 会場：JR ホテルクレメント徳島 （WEB 配信併用） 参加人数：64 名</p> <p>(2) 令和 3 年度徳島県アレルギー疾患対策 研修会 日時：令和 4 年 3 月 15 日（火）～ 3 月 22 日（火） 開催方法：希望者に WEB 配信 参加人数：不詳</p>	<p>演者：柴田 陽光（福島県立医科大学医学部呼吸器内科学講座） 「COPD 診療 Up to date」</p> <p>講演 1： 演者：矢田 未央（徳島大学病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の診断と新しい治療について」</p> <p>講演 2： 演者：山田 静江（徳島大学病院栄養部） 「徳島大学病院での食物アレルギーについての取り組みについて」</p> <p>講演 3： 演者：吾妻 雅彦（リハビリテーション大神子病院） 「新規ガイドラインに基づいた喘息の診断と治療について」</p>
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>第 28 回アレルギー週間</p> <p>(1) 徳島アレルギーフォーラム 2022 日時：令和 4 年 3 月 15 日（火）～ 3 月 22 日（火） 開催方法：希望者に WEB 配信 参加人数：不詳</p>	<p>講演 1： 演者：杉本 真弓（徳島大学病院小児科） 「小児アレルギーについて」</p> <p>講演 2： 演者：徳島大学病院耳鼻咽喉科 北村 嘉章 「アレルギー性鼻炎について」</p> <p>講演 3： 演者：猪本 尚毅（徳島大学病院眼科） 「アレルギー性結膜炎について」</p>

実 施 事 業	概 要
I. 研究助成事業 空中花粉調査研究	1) 長崎大学（年間を通じての空中花粉調査）、大分大学の耳鼻科（毎年2月～4月）における九州の空中花粉調査（33年目） 2) 花粉情報 福岡県、九州各県花粉情報広報活動（33年目） （福岡県医師会、九州各県医師会と日本気象協会福岡本部との共同活動）新聞、ラジオ、テレビ 3) 日本列島の空中花粉分布調査（34年目） 全国7ヶ所で花粉を採取し、福岡病院で算定し、花粉地図、カレンダー作成
II. 研究会事業 (1) 令和3年度第1回福岡県アレルギー講習会（共催） 日時：令和3年10月1日（金）～ 10月8日（金） 開催方法：WEB配信 参加人数：301名 (2) 令和3年度第2回福岡県アレルギー講習会（共催） 日時：令和3年11月6日（土） 開催方法：会場開催（限定40名要予約） 会場：電気ビル共創館3階カンファレンスA 参加人数：23名	対象：アレルギー疾患診療・療養指導に従事する医療従事者及び市町村担当者、保健所等の保健指導従事者（医師、薬剤師、看護師、助産師、栄養士、保健師等） 第1部（20分） 講師：村上 洋子（国立病院機構福岡病院小児科） 「小児科医からみたアトピー性皮膚炎」 第2部（20分） 講師：田中 祥子（国立病院機構福岡病院小児アレルギーエデュケーター） 「スキンケア指導」 第3部（20分） 講師：松田 有加（国立病院機構福岡病院小児アレルギーエデュケーター） 「知っておきたい食物アレルギーのこと」 第4部（20分） 講師：伴 尚子（福岡市立病院機構福岡市立こども病院 栄養士、小児アレルギーエデュケーター） 「食物アレルギー患者への栄養指導」 対象：アレルギー疾患診療・療養指導に従事する医療従事者及び市町村担当者、保健所等の保健指導従事者（医師、薬剤師、看護師、助産師、栄養士、保健師等） 司会：西間 三馨（国立病院機構福岡病院 名誉院長） 第1部 講師：柴田 瑠美子（国立病院機構福岡病院小児科・アレルギーセンター） 「食物アレルギー」 第2部 講師：岡部 公樹（国立病院機構福岡病院アレルギー科） 「大人の食物アレルギー（症例を元に）」 第3部 講師：杉山 晃子（国立病院機構福岡病院アレルギー科） 「アトピー性皮膚炎の治療の実際（症例を元に）」 第4部 講師：池田 奈央（国立病院機構福岡病院小児エデュケーター） 「エピペン講習・スキンケア実践」

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 令和3年度第2回福岡県アレルギー講習会（共催） 日時：令和3年12月6日（月）～ 12月13日（月） 開催方法：WEB 配信 参加人数：97名</p>	<p>対象：アレルギー疾患診療・療養指導に従事する医療従事者及び市町村担当者、保健所等の保健指導従事者（医師、薬剤師、看護師、助産師、栄養士、保健師等）</p> <p>第1部 講師：柴田 瑠美子（国立病院機構福岡病院小児科・アレルギーセンター） 「食物アレルギー」</p> <p>第2部 講師：岡部 公樹（国立病院機構福岡病院アレルギー科） 「大人の食物アレルギー（症例を元に）」</p> <p>第3部 講師：杉山 晃子（国立病院機構福岡病院アレルギー科） 「アトピー性皮膚炎の治療の実際（症例を元に）」 講師：池田 奈央（国立病院機構福岡病院小児アレルギーエデュケーター） 「エピペン講習・スキンケア」</p>
<p>(4) 令和3年度第3回福岡県アレルギー講習会（共催） 日時：令和4年2月21日（月）～ 2月28日（月） 開催方法：WEB 配信 参加人数：95名</p>	<p>対象：アレルギー疾患診療・療養指導に従事する医療従事者及び市町村担当者、保健所等の保健指導従事者（医師、薬剤師、看護師、助産師、栄養士、保健師等）</p> <p>第1部 講師：岸川 禮子（国立病院機構福岡病院アレルギーセンター） 「花粉症と食物アレルギー」</p> <p>第2部 講師：押川 千恵（国立病院機構福岡病院耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎」</p> <p>第3部 講師：手塚 純一郎（福岡市立病院機構福岡市立こども病院） 「ウイルス感染と喘息」</p> <p>第4部 講師：福嶋 健人（国立病院機構福岡病院アレルギー科） 「アレルギー疾患全般と Biologic」</p> <p>第5部 講師：杉山 晃子（国立病院機構福岡病院皮膚科・アレルギーセンター） 「アレルギー疾患とコロナワクチン」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(5) 第29回佐賀県アレルギー講習会 (共催) 日時：令和4年2月10日(木) 開催方法：WEB配信 参加人数：51名</p>	<p>座長：倉富 勇一郎 (佐賀大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)</p> <p>演題1 講師：岩永 晃 (佐賀県医療センター好生館小児科) 「乳および大豆が原因と考えられた多発小腸閉鎖症手術後発症の新生児・乳児食物蛋白誘発胃腸症の1例」</p> <p>演題2 講師：首藤 洋行 (医療法人社団高邦会高木病院耳鼻咽喉科) 「嚥下障害で発症した皮膚筋炎の1例」</p> <p>演題3 講師：米倉 直美 (佐賀大学医学部附属病院皮膚科) 「全身麻酔中に生じたアナフィラキシーショックの原因検索について～」</p> <p>特別講演 座長：高橋 浩一郎 (佐賀大学医学部附属病院呼吸器内科) 講師：田中 明彦 (昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門) 「最新の喘息診療～慢性管理から重症喘息治療まで」</p>
<p>(6) 第5回熊本県アレルギー講習会 (共催) 日時：令和4年3月2日(水) 会場：ホテル日航熊本5F天草 WEB視聴可能 参加人数：63名</p>	<p>講演1 座長：坂上 拓郎 (熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器内科学講座) 講師：今野 哲 (北海道大学大学院呼吸器内科学分野) 「気管支喘息診療の目標設定」</p> <p>講演2 座長：中村 公俊 (熊本大学大学院生命科学研究部小児科学講座) 講師：大矢 幸弘 (国立成育医療研究センター) 「アレルギーマーチの克服は可能か」</p> <p>講演3 座長：折田 頼尚 (熊本大学大学院生命科学研究部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 講師：山田 武千代 (秋田大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 「新型コロナウイルスとアレルギー性鼻炎の病態・治療」</p>
<p>(7) 第25回大分アレルギー講習会 (共催) 日時：令和3年12月4日(土) 開催方法：WEB配信 参加人数：26名</p>	<p>座長：鈴木 正志 (大分大学医学部耳鼻咽喉科学) 講師：黒野 祐一 (鹿児島大学) 「アレルギー性鼻炎の治療における抗ヒスタミン薬の位置づけー治療効果を高めるための工夫ー」</p> <p>教育講演 座長：井上 博雅 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科学)</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(8) 第10回鹿児島アレルギー講習会 日時：令和4年2月12日(土) 開催方法：WEB配信 参加人数：82名</p>	<p>演題1 講師：今給 黎亮(いまきいれ総合病院小児科) 「小児気管支喘息の長期管理～軽症例から重症例まで～」</p> <p>演題2 講師：高木 弘一(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科学) 「自然免疫系を標的とした新規気管支喘息治療」</p> <p>演題3 講師：田淵 みな子(鹿児島大学大学院総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 「アレルギー性鼻炎の診断と治療」</p> <p>特別講演 座長：金蔵 拓郎(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科皮膚科) 講師：阿部 理一郎(新潟大学皮膚科) 「最近の薬疹のトピックス」</p>
<p>Ⅲ. 啓発活動事業 第28回アレルギー週間 (1) 福岡市開催(主催) 日時：第1部 令和4年2月15日(水)～ 3月15日(火)</p> <p>第2部 令和4年2月18日(金)～ 3月15日(火)</p> <p>会場：ホテル日航熊本5F天草 WEB視聴可能 参加人数：不明</p> <p>(2) アレルギー電話相談 日時：令和3年4月7日(水)～ 令和4年3月23日(水) 会場：日本アレルギー協会九州支部</p>	<p>第1部 講師：柴田 瑠美子(国立病院機構福岡病院小児科・アレルギーセンター) 「食物アレルギー」 講師：宗 信夫(宗耳鼻咽喉科) 「アレルギー性鼻炎」 講師：久保 千春(中村学園大学・短期大学部) 「アレルギーとストレス」</p> <p>第2部 講師：中原 剛士(九州大学医学部皮膚科学) 「アトピー性皮膚炎」 講師：小田嶋 博(国立病院機構福岡病院小児科・アレルギーセンター) 「気管支喘息」 講師：池田 奈央(国立病院機構福岡病院小児科アレルギーエデュケーター) 「スキンケアと吸入方法」</p> <p>相談日： 令和3年4月7日(水)、21日(水) 5月12日(水)、26日(水) 6月9日(木)、23日(水) 7月14日(水)、28日(木) 8月11日(水)、25日(木) 9月8日(木)、22日(木) 10月13日(木)、27日(水) 11月10日(水)、24日(水) 12月8日(木)、22日(水) 令和4年1月12日(水)、26日(水) 2月9日(水)、22日(水) 3月9日(水)、23日(水)</p>